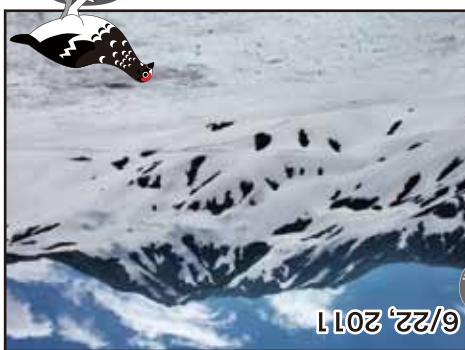


カメラが みつめる温暖化

～立山の積雪・融雪時期と植物の活動～

(独)国立環境研究所 地球環境研究センター



6/22, 2011



07



10



6/20, 2011



90

10



6/13, 2011



05



6/8, 2011



04



5/25, 2011



03

10

02



5/24, 2011



ばらばらマンガは3枚で1セットです(1/3)

リサイクル適性の表示:紙ヘリサイクル可

本印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて作成しています。

高山帯植生における温暖化影響モニタリングを開始
 高山帯の生態系は温暖化などの気候変動の影響を受けやすく、モニタリング(長期観測)の必要性は世界的な共通認識となっています。高山帯を多く抱える日本国内においては、環境省が実施する「モニタリングサイト1000」で国内5か所の調査が開始されています。国立環境研究所地球環境研究センターでは、日本国内の高山帯を対象とし、積雪・融雪時期や植物の活動を把握するため定点での高山帯のモニタリングを開始しました。

定点カメラによる高山帯のモニタリングの方法

カメラを同じ位置に設置して撮影を継続することで、積雪・融雪時期、場所による速度の違いをとらえると共に、そこに生息している植物が葉を展開する時期や紅葉する時期を特定することができます。

これを長期間継続することにより、植物の気象応答や分布の変化を把握できると期待されます。そこで山小屋の協力により定点カメラの設置を進めています。

本ばらばらマンガの写真は、立山室堂山荘の協力により撮影しました。

立山のライチョウ

ライチョウは中部山岳の高山帯という限られた地域に生息しています。立山は日本の中でも最もライチョウの生息数が多い所として知られ、ライチョウは昔から「神の使い」として大切にされてきました。

ライチョウは季節に応じて羽が生え変わり(=換羽)、周囲の環境にとけ込む保護色のように体色を変えます。オスとメスでは換羽の色や時期が少し異なり、本ばらばらマンガではオスの換羽を描いています。

ライチョウは国の特別天然記念物に指定され、温暖化による生息適地の縮小などによる絶滅が危惧されています。

夏期のメスは、黒、橙褐、白のまだら模様▶



29

地球環境ばらばらマンガシリーズ(8)

カメラがみつめる温暖化～立山の積雪・融雪時期と植物の活動～

2012年 6月発行

監修:(独)国立環境研究所 環境計測研究センター 小熊 宏之
発行:(独)国立環境研究所 地球環境研究センター

305-8506 茨城県つくば市小野川16-2
電話:029-850-2384 FAX:029-858-2645
E-mail:www-cger@nies.go.jp
http://www.cger.nies.go.jp/

本書の全部または一部を無断で転載・複製することを禁じます。

リサイクル適性の表示:紙ヘリサイクル可
本印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて作成しています。

30

02

17



80



7/6, 2011



16



60



7/12, 2011



15



101



7/17, 2011



14



11



7/18, 2011



13



12



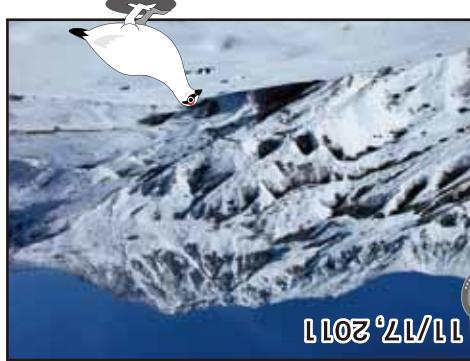
7/20, 2011



ぱらぱらマンガは3枚で1セットです(2/3)

リサイクル適性の表示:紙ヘリサイクル可

本印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて作成しています。



27



9/12, 2011



18



26



9/24, 2011



19



25



9/29, 2011



20



24



10/1, 2011



21



23



10/9, 2011



22

ぱらぱらマンガは3枚で1セットです(3/3)